



Banco MUFG Brasil S.A.

Treasury & Markets
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

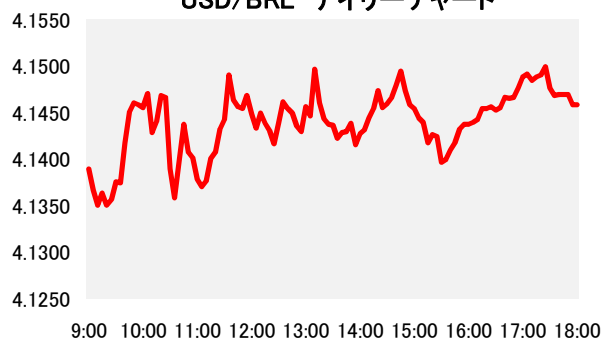
			12月4日	12月5日	12月6日	12月9日	12月10日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	4.2070	4.1870	4.1390	4.1400	4.1460	+0.0060
	BRL/JPY	Spot	25.870	25.980	26.23	26.22	26.23	+0.01
	EUR/USD	Spot	1.1080	1.1103	1.1058	1.1092	1.1095	+0.0003
	USD/JPY	Spot	108.86	108.76	108.56	108.72	108.76	+0.04
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	4.435	4.448	4.389	4.385	4.383	-0.002
	Future	1Year(p.a.)	4.644	4.658	4.563	4.570	4.594	+0.024
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.663	2.644	2.614	2.614	2.576	-0.038
	USD	1Year(p.a.)	2.608	2.600	2.564	2.555	2.508	-0.047
株式	Bovespa指数		110,300.90	110,622.30	111,125.80	110,977.20	110,672.00	-305.20
CDS	CDS Brazil 5y		123.83	120.90	118.11	116.59	114.39	-2.20
商品	CRB指数		179.403	180.068	181.191	181.500	182.167	+0.67

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV CPI IPC-S	0.62%	0.74%	0.49%
FGVインフレ率IGP-DI(前月比)	0.70%	0.85%	0.55%
FGVインフレ率IGP-DI(前年比)	5.21%	5.38%	3.29%
貿易収支(週次)	--	\$1646m	\$752m

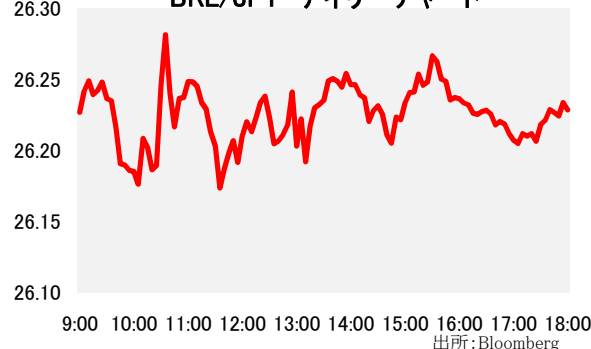
USD/BRL デイリーチャート



3. 要人コメント

(特になし)	
--------	--

BRL/JPY デイリーチャート



4. トピックス

- 本日のレアルは前週末と比べて上昇。トランプ米大統領が米中通商問題について「順調に合意に向けて進んでいる」と語ったことに加え、パードュー米農務長官も、15(日)に発効期限を迎える1,600億ドル分の対中追加関税について、予定通りに発効する可能性は低いとの認識を示す等、米中合意に関する明るい見方が広がった。しかし、前週末に良好な雇用統計発表後、堅調推移していた米株式市場は利益確定売りが広がり、NYダウは一時100ドル超安まで下落。ドルも主要通貨に対して弱含む中で、レアル買いが優勢になった。4.1430で寄り付き、午前中に日中安値4.1600まで下落したレアルは、その後反発、正午前に日中高値4.1270まで上昇し、4.1340でクローズ。
- 9日(月)発表のブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、経済成長率予想について2019年は0.99%に据え置かれた一方、2020年は2.20%から2.22%に上方修正された。インフレ率予想は2019年が3.52%から3.84%に上方修正された一方、2020年は3.60%に据え置かれた。年末の為替レートについては2019年が4.10から4.15へ、2020年は4.01から4.10にそれぞれレアル安方向に修正された。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願ひ申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は、著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

出所: Bloomberg